

令和7年度带状疱疹予防接種定期接種対象の人へ

令和7年度から公費負担(一部自己負担あり)による带状疱疹予防接種の定期接種が開始されました。

あなたが带状疱疹予防接種の定期接種対象者となるのは令和7年度限りです

対象者

- ① 令和7年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上となる人
- ② 接種日当日に60歳以上65歳未満でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する人

- これまでに带状疱疹ワクチンを接種した人は基本的には対象となりませんが、「当該予防接種を行う必要がある」と医師が認めた場合は対象となります。
- 組換えワクチン1回目の接種を令和6年度中に接種している場合は、2回目の接種のみ定期接種対象となります。2回目接種を令和7年4月以降の定期接種として接種した場合、2回目接種から1か月以内に健康増進課へ申請いただくことで、1回目接種費用の助成が受けられます。(ただし、1回目接種と2回目接種の間隔が6か月を経過しない場合に限る。上限10,000円)



接種料免除の詳細は草津市ホームページをご確認ください

医療機関で予防接種する際の持ち物

- 接種券 ●接種料 ●本人確認ができるもの(マイナンバーカードや資格確認書等)
- 接種料免除可否決定通知書※事前に健康増進課へ申請し、免除を認めると決定された人のみ

带状疱疹は、痛みを伴う皮膚の病気です

- ◆带状疱疹は、過去に水痘(水ぼうそう)にかかった時に体の中に潜伏した水痘带状疱疹ウイルスが、加齢や疲労、ストレスなどで再活性化することにより、神経に沿って、痛みを伴う水疱が出現する皮膚の病気です。
- ◆合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。带状疱疹は、70歳代で発症する人が最も多くなっています。

带状疱疹ワクチンは带状疱疹の発症や带状疱疹後神経痛を予防する効果が期待されています。

対象ワクチン	乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」 (生ワクチン)	乾燥組換え带状疱疹ワクチン シングリックス筋注用 (組換えワクチン)
接種回数(接種方法)	1回(皮下に接種)	2回(筋肉内に接種)
接種料(自己負担料)	2,500 円 〔全額自費の場合 8,600 円程度 医療機関により異なります〕	1回接種につき 6,500 円 2回接種で合計13,000 円 〔全額自費の場合 1回 22,000 円程度 医療機関により異なります〕
接種スケジュール	—	通常、 <u>2か月以上</u> の間隔を置いて2回接種 ※医師が早期の接種が必要と判断した場合、 接種間隔を1か月まで短縮できます。
接種できない人	病気や治療によって、免疫が低下している人は接種出来ません。	免疫の状態に関わらず接種可能です。

※市民税非課税世帯または生活保護世帯の人は接種料が免除されます。
接種予定日より1週間以上余裕をもって健康増進課へ事前に申請してください(窓口または郵送)。
郵送にて申請する場合は市ホームページから申請書をダウンロードできます。
郵送での申請は窓口申請よりも時間を要します。

接種料免除の詳細は草津市ホームページをご確認ください



裏面も
ご確認ください



草津市公認マスコットキャラクター「たび丸」

各ワクチンの带状疱疹に対する効果(報告)	乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」 (生ワクチン)	乾燥組換え带状疱疹ワクチン シングリックス筋注用 (組換えワクチン)
接種後 1 年時点	6割程度の予防効果	9割以上の予防効果
接種後 5 年時点	4割程度の予防効果	9割以上の予防効果
接種後10年時点	—	7割程度の予防効果

合併症の一つである、带状疱疹後神経痛に対するワクチンの効果は、接種後3年時点で、生ワクチンは6割程度、組換えワクチンは9割以上と報告されています。

接種時の注意

- ◆接種前に発熱を呈している人、重篤な急性疾患に罹っている人、それぞれの予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーを呈したことが明らかな人等はいずれのワクチンも接種出来ません。
- ◆心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患を有する人、予防接種を受けて 2 日以内に発熱や全身の発疹などのアレルギー症状があった人、けいれんを起こしたことがある人、免疫不全と診断されている人や、近親者に先天性免疫不全症の人がいる人、带状疱疹ワクチン(生ワクチン、組換えワクチン)の成分に対してアレルギーを起こすおそれのある人等はいずれのワクチンについても接種に注意が必要です。

带状疱疹ワクチンの安全性

- ◆ ワクチンを接種後に以下のような副反応がみられることがあります。
- ◆ 頻度は不明ですが、生ワクチンについては、アナフィラキシー、血小板減少性紫斑病、無菌性髄膜炎が、組換えワクチンについては、ショック、アナフィラキシーがみられることがあります。
- ◆ 接種後に気になる症状を認めた場合は、接種した医療機関へお問い合わせください。

主な副反応の 発現割合	乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」 生ワクチン	乾燥組換え带状疱疹ワクチン シングリックス筋注用 組換えワクチン
70%以上	—	注射部位の疼痛
30%以上	注射部位の発赤	注射部位の発赤、 筋肉痛、疲労
10%以上	注射部位のそう痒感・熱感・ 腫れ・疼痛・硬結(しこり)	注射部位の腫れ、 胃腸症状、悪寒、発熱、頭痛
1%以上	発疹、倦怠感	注射部位のそう痒感、 倦怠感、その他の疼痛

他のワクチンとの同時接種・接種間隔

いずれの带状疱疹ワクチンについても、医師が特に必要と認めた場合は、他のワクチンと同時接種が可能です。ただし、生ワクチンについては、他の生ワクチンと 27 日以上の間隔を置いて接種してください。

予防接種健康被害救済制度があります

予防接種は、感染症を予防するために重要なものですが、健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。極めてまれではあるものの、副反応による健康被害をなくすることはできないことから、救済制度が設けられています。制度の利用を申し込む時は、予防接種を受けた時に住民票を登録していた市町村にご相談ください。

予防接種に関するお問い合わせ先
草津市健康増進課
電 話 077-561-2323
F A X 077-561-0180